

虹の架け橋

和歌山からブラジルへの移住者たち



和歌山大学紀州経済史文化史研究所 企画展

2010
10.6 (水) ~ 27 (水)

土日祝は休館

10:30~16:00

和歌山大学附属図書館1F 展示コーナー
(和歌山市栄谷930)

入場無料

1908年日本からブラジルへの集団移住が始まり、2008年日伯交流は100周年を迎えた。また1953年、和歌山県から戦後移民の第一陣として22家族112人がマットグロッソ州・松原移住地に渡り、翌1954年に発足したブラジル和歌山県人会は、2009年に55周年を祝った。この日伯交流の歴史を振り返り、約50点の写真を通して紹介する。和歌山とブラジルの間に「虹の架け橋」を築いてきた移住者たちの生活の様子や精神を感じていただければと願う。

【問合せ先】

紀州経済史文化史研究所

tel: 073-457-7891

<http://www.wakayama-u.ac.jp/kisyuken/>

<mailto:kishuken@center.wakayama-u.ac.jp>

主催：和歌山大学紀州経済史文化史研究所／和歌山県中南米交流協会

共催：和歌山大学観光学部

後援：和歌山県教育委員会／和歌山市教育委員会

協力：(財)和歌山県国際交流協会／和歌山市民図書館

関連イベント
小野田寛郎講演会 「人は一人では生きられない」
2010.10.18 (月) 和歌山大学経済学部講義棟1001教室
主催：和歌山大学観光学部／(財)和歌山県国際交流協会
和歌山県中南米交流協会